

SkannApp ユーザーガイド

SkannAppとは、Androidスマートフォン向けの高速¹な書類スキャン・アプリです。

ただ一つのボタン・タップで、スキャンされたページのクロップ、スプリット、歪み補正や品質向上を行い、複数のページで検索可能なPDFを白黒、グレースケール又はフル・カラーで作製し、ボイスメールを添付して複数のクラウド・サービスに送信することができます。

アプリは固定モード（SkannStick又は似たようなスタンドで支えられて）又は手持ちモードで利用できます。

このガイドには、SkannAppを初めて使う方にアプリのすべての機能を使える為に必要ない情報が含まれています。それ以外のサポートが必要なら場合、遠慮なくsupport@go2get.comにご連絡下さい。


手持ちモード

1. 必要に応じて、**回転**ボタンを押して画面を回転して下さい：シングル・タッチでは反時計回り90度、長押しではどの方向へも回転が可能です。
2. クロップ枠を調整し、シングル又は**ダブル・ページ・モード**を選んで下さい。
3. 下記のいずれかの方法で、撮影又はスキャンを行って下さい：
 - 画面上のカメラ・アイコン付きのボタンをタッチする
 - **ボリューム・アップ**・ボタンを押す

スキャンされたページ数は、**カメラ**ボタンの下で表示されます。

4. もし必要であれば、下記のいずれかの方法でボイスメールの添付が可能です：
 - 画面上のマイク・アイコン付きのボタンを押す
 - **ボリューム・ダウン**・ボタンを押す

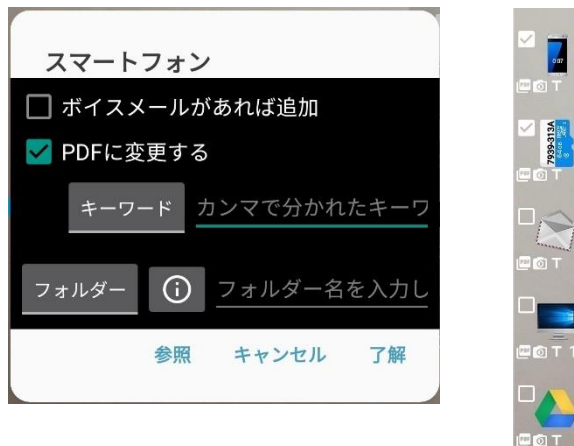
同じボタンをもう一度押すと、録音を停止して再生する事ができます。

ボイスメールがついている場合には、マイク・ボタンの下にテープ・アイコンが現れます。ボイスメールの再生又は削除を行う時、マイク・アイコン () をタッチすると、その為の画面が表示されます。



録音したメッセージを上書きする場合、**ボリューム・ダウン**・ボタンを押し、新しいボイスメールを録音して下さい。

5. 必要に応じて、ファイルの宛先を選択又は変更して下さい。
 - 宛先アイコン（スマートフォン、SDカード、メール、コンピューター又はGoogleドライブ）をタッチする事で、オン・オフすることができます。下の画面だと、スマートフォンとSDカードが選択されています。
 - オプションを素早く設定してする為に、それぞれの宛先アイコンを長押し、スマートフォン（下記の画面で表示）、SDカード、メール、コンピューター又はGoogleドライブ設定画面を開き、フォルダーの洗濯や作成、ボイスメールの有無、PDFやキーワードを入力して下さい。



6. スキャンされたページを保存又は送信する場合：
 - 画面上のクラウド・アイコン付きボタンを押し。
 - **ボリューム・アップ**・ボタンをダブル・タップする

重要：指摘された宛先フォルダーが存在されていない場合、自動的に作成されます。

あなたの代わりに、スマートフォンが働く

スキャンが終わった後、**ホーム**ボタンを押してアプリを一時停止すれば、OCRなどの時間が掛かるタスクが自動的に行います（例：Samsung Galaxy S7だと、100ページのOCRは20分ほどで完成）。この間、スマートフォンの画面を消しても問題はありません。タスクが完成したしたら、「ダブル・ビープ」の音が出ます。アプリをもう一度開いて、**クラウド**ボタン上のカウンター表示がなくなっていることを確認してください（注意：Googleドライブが選択されている場合、アプリを起動したままアップロードする必要があります）。タスクが完成したら、**バック**・ボタンを押してアプリを止めることで電池の節約が出来ます。

ヒント：PDF作成がすぐに必要ではない場合、又は電池が切れないように節約したい場合、スキャンが終わったら直ぐにアプリを止めて下さい。OCRや送信などのタスクは、アプリを次に起動した時始まります。

固定モード

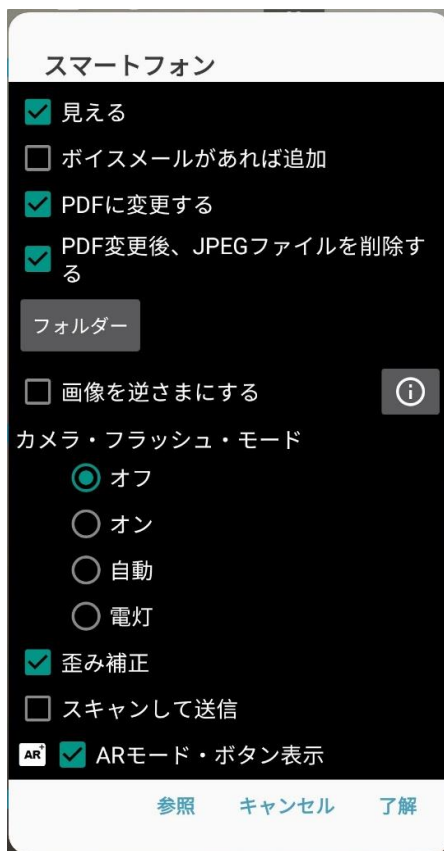
1. スマートフォンをSkanStick又は似たようなスタンドに付けて下さい。
2. 必要に応じて、「手持ちモード」の1.と同じ方法で画面を回転させて下さい。
3. クロップ枠を調整し、シングル又はダブル・ページ・モードを選んで下さい。
4. フレームの中をタップし、ピントを合わせて下さい。
5. スキャン方法を選択して下さい：
 - ARモード
 - 有線リモコン
 - Bluetoothリモコン
 - 手動（「手持ちモード」に説明されています）
6. ステップ5の選択に当てはまる部分を下記から選んでお進み下さい。

ARモード

1. **ARモード有効・無効ボタン**を押して下さい。有効の時、ボタンの下に線が付いています。ARボタンの右側にある3つのボタンはこの時点で変わります（ボーダーが付く）。これからは、ARボタンとして使えるとの事です。



注意：一般の設定では、ARモード・ボタンが表示されません。スマートフォン設定画面で**ARモード・ボタン表示**をチェックして下さい。



2. ARボタンを1つずつクロッピング・フレームの外に動かして下さい。

注意：ARボタンは黒い又は暗い背景上で最も効果的に使えます。自分の机は暗くない場合は、SkansStickの黒い袋、あるいは黒い布や紙を弾いてつけて下さい。

3. クロッピング・フレームの真ん中をタッチしてピントを合わせて下さい。
4. ARボタンは、長押しで有効になります。その状態で一度オスと向こうになります。有効の時、ボタンの下に線が付きます。有効ですになっているボタンの領域の中画像の動き

や変化があった場合、ボタンをタッチされたと判断され、それで端末を触れずにスキャンする事が出来ます。

5. カメラ・ボタンの領域で指を一瞬動かして、撮影（スキャン）を行なって下さい。ページモードの選択により、ページ数が1つ又は2つ上がり、更新されます。
6. 音声メモを付けたい場合、指を**マイクAR**ボタンの下に移動して、録音する間そちらに乗せたままにしてください。録音してを止めたい時、指をボタンの外に動かして、再生される音を聴いて下さい。上書き保存したい場合、このステップを繰り返して下さい。

重要：メッセージの再生又は削除する時、ボタンをタッチして向こうにし、もう一度長押しして下さい。開かれる画面の「再生」又は「削除」を選択して下さい。

7. 有効されているクラウド・ボタンの上に指を動かして、ファイルを有効な宛先に保存や送信する事が出来ます。**カメラ**ボタンの上に写っているページ数が消えることと、**クラウド**ボタンの上の宛先のパッケージ数が上がることを確認して下さい。

重要：アップロードまたは送信が失敗した場合、三角のアラート・アイコンは下のツールバーの左側に現れます。眼魂をタッチしてエラーメッセージをお読み下さい。やり直すために、失敗した送信アイテムを選んで**OK（了解）**を押して下さい。メールが失敗した時、**メール設定**画面が表示され、アカウント設定やパスワード等を変更する事が可能になります。

有線リモコン

1. SkanStick又はヘッドフォンと付いてくる、メディアボタン付き音声ケーブルを端末にさしてください。この時点で**ARモード**ボタンが消え、ヘッドセットアイコン（**有線リモコン**ボタン）、**カメラ**、**マイク**、**クラウド**ボタンが表示されます。アイコンの下に線が付いている事ご確認下さい。

有線リモコンボタンにはふたつのモードがあります；シングル（基本）又はマルチモードです。マルチモードにするのに、**有線リモコン**ボタンを押して下さい。

2. シングル・ボタン・モード
 - a. 撮影又はスキャン：ケーブルのボタン又はヘッドフォンの**ポーズ**ボタンを押して下さい。
 - b. 音声メモの録音：ボタンを3回押すと録音が始まります。一度押すと録音が止まり、再生されます。上書きする場合には繰り返し行って下さい。
 - c. ファイルの保存又は送信：ボタンをダブル・タップして下さい。
3. マルチ・ボタン・モード
 - a. 撮影又はスキャン：**ポーズ**ボタンを押して下さい。
 - b. 音声メモの録音：**ボリューム・ダウン**ボタンを押すと録音が始まります。もう一度押すと押すと止まり、再生されます。
 - c. ファイルの保存又は送信：**ボリューム・アップ**ボタンを押して下さい。

Bluetoothリモコン

1. 端末のBluetoothを有効し、Bluetoothリモートシャッターやセルフリースティックを接続して下さい。
2. 撮影又はスキャン：Bluetoothリモートシャッターのボタンを押して下さい。
3. 音声メモの録音：ボタンを3回押すと録音が始まります。一度押すと止まり、再生されます。上書きする場合には繰り返し行って下さい。
4. ファイルの保存又は送信：ボタンをダブル・プレスして下さい。

OCRや検索可能なPDFファイル

文字認識（OCR）を使う事で、内容を検索できるPDFファイルの作成が可能になります。OCR対応するそれぞれの言語の学習データをダウンロードする必要があります。アプリがインストールされた時、英語の学習データファイルがバックグラウンドで自動的にダウンロードされ始めます。




OCRの有効

1. 設定ボタン（歯車アイコン）をタッチして、**PDFオプション**を選んで下さい。
2. **OCR**チェックボックスを選択して下さい。
3. **言語**トグル・ボタンをタッチすると、現在インストールされている言語リストが表示されます。お好みの言語を選択して下さい。選択された言語は**言語**ボタンの右側のテキスト・ボックスの中に表示されます。他の言語を追加する場合、テキストボックスの中をタッチし、その言語を選択して下さい。言語は、テキストボックスの選択された位置に追加され、使えるようになります。
4. スキャンされる書類に複数の言語が入っている場合、その言語をあらかじめ選択して下さい。複数の言語が選択されると**OCR**にかかる時間が長くなり、精度の落ちますのでご了承下さい。



5. OCRタイムアウト・エラー・メッセージ（下のツールバーの3角形のアイコン）が表示される場合、300秒のタイムアウト値を上げて下さい。OCRにかかる時間は端末のプロセッサ・のスピードや画像の品質によります。

重要：エラー（三角）アイコンをタッチすると、OCRはどのページで失敗されたか表示されます。そのページには検索できるテキストが入っていません。現在は、ページごとにOCRをやり直す機能がありません。但し、 ボタンをタッチして「再利用」オプションを選択する事で、PDFファイルからそのようなページを画像としてエクスポートする事が可能です。その後、OCRタイムアウトを上げてから、くらくらどボタンをタッチすると新しいPDFが作成され、保存されます。

OCRの品質やスピードは、どのような理由で変わりますか？

- 画像タイプ：シンプルな、イラストの入っていない画像は速く、精度よく処理されます。
- 証明状況：適切な照明があれば品質の良い画像が撮影され、OCRの結果も良くなります。昼間でも、フラッシュを使う事がオススメです。
- 文字の大きさ：非常に大きい、又は小さい文字は認識されない可能性があります。ページサイズに合わせて画像サイズが変更されますので、書類やフレームサイズに合わせてページサイズを選択して下さい。あるいは新しい書類を作成して下さい（下記の「重要」の通り）。洗濯されたサイズは、印刷の時も使われます（例：名刺を輪郭までのフレームを使ってA4サイズでスキャンされた場合、A4一枚に拡大されます。）。

重要：カスタム書類サイズ（例：名刺）を作成したい時は、サイズ名、幅、高さ（ミリ又はインチ）を入力し、「+」ボタンを押して下さい。

PDFキーワード

PDFスペックにより、ファイルにコンセプト・キーワードを追加する事ができます。PDF読み込みツール（例：Acrobat Reader）を使うとこのキーワードが見る事や検索する事ができます。これでファイルの検索がフォルダーに入れ込むより簡単になります。もう一つの長点は、複数の言語でキーワード設定が可能にする事です。その結果、PDFファイルの保管や検索は作成やOCR言語に関わらず、複数の方法で簡単にできるようになります。

SkanAppでは、キーワードはファイル名の下に表示されます。ファイルは、Pictures/SkanAppStorage公開フォルダー又はその中のサブフォルダーに保存されます。ファイルを表示、メール又は削除する時、スマートフォン宛先ボタンを長押し、参照ボタンを押して下さい。

重要：キーワード、ファイル名、テキスト（OCR）を用いた検索は近い将来で実装されます。

メール設定

アプリを始めて起動した時に**アカウント・アクセス許可**を選択された場合、ほとんどの情報は自動的に入力されます。選択されているメールアカウントのパスワードを入力し、**了解**ボタンを押して下さい。

注意：Gmailアカウントを利用しており2段階検証を有効している場合、それを向こうにして「セキュリティの低いアプリへの許可」を有効する必要があります。SkanAppを2段階検証で利用するのが素論可能ですが、設定が複雑なのでオススメしません。英語では「*Two step verification for Outlook*」すると、詳細が見つかります。SkanAppは2段階検証で使える様にするのが欲しい方、ご連絡下さい。



メール

見える

ボイスメールがあれば追加

PDFに変更する

題目： 題目を入力して下さい（任意）

メッセージ： メッセージを入力して下さい

送信者名： 氏名を入力して下さい（任意）

宛先のメールアドレス jdow@gmail.com

メール・アカウント jdow@gmail.com

Gmailアカウントの場合

- 1・2段階認証を無効にする
- 2・セキュリティの低いアプリを許可する

パスワード： パスワードを入力して下さい

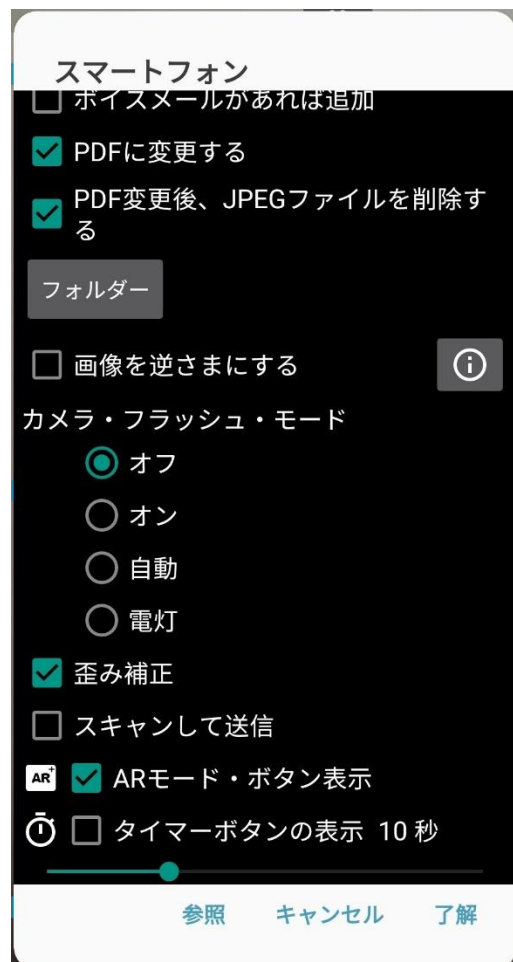
SMTPサーバー： smtp.gmail.com

セキュリティ・タイプ 無し

閉じる 了解

スマートフォン設定

殆どのスマートフォン設定は解りやすく簡単ですが、その他の設定はこちらでは説明されません。



PDF変更後、JPEGファイルを削除する

PDF変更が行うと場合でも、元のJPEG画像を保存する事のメリットがあります。パラメーターを変えたPDFを作ったり、複数の書類のページを混ぜたり、順番を変えたりする事が出来ません。詳細は、「OCRメモ有効」章に説明されています。


ヒント：PDF、JPEG両方のファイルを端末に保存する事が出来ませんが、ディスク容量の節約のためにこのオプションを友好にして、元画像をDropBoxなどのクラウド・ストレージに保存して下さい。白黒PDFは、元画像ファイルと比べると、一桁小さくなります。

歪み補正


有効された時、スキャンされたり画像の回転角度が20度を越えた場合、画像が自動的に回転されます。写真やイラストのような画像の変化色が場合、余計な回転を避けるためにこのオプションを無効にして利用して下さい。

スキャンして送信

このモードが有効になっている場合、スキャンされたすべてのファイルは録音された音声メールと共に自動的に保存（又は送信されます）。

このモードでは、**キャプチャーボタン**（カメラアイコン）が少し変わります()。小さなクラウド・アイコンがボタンの右上に表示されます。

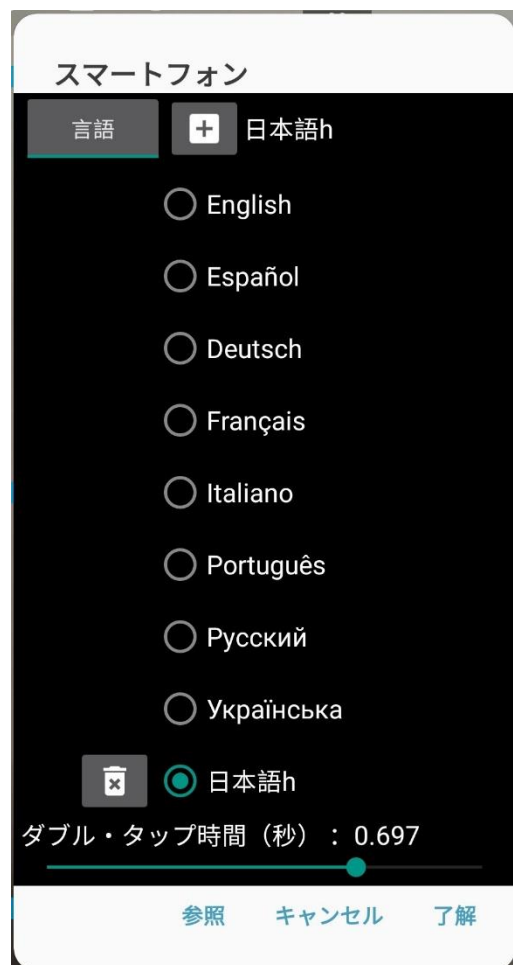
カスタム・ホワイトバランス

このモードが有効になった場合、**カスタム・ホワイトバランスボタン**()はしたのでツールバーに表示されます。端末のカメラのホワイトバランスでページの色が正しく映らない時、このボタンを一度でもタッチする事でバランスの修正が出来ます。基本的には、写真家がホワイトバランス設定のとき使う白又は灰色のカードの使い方と同じです。下記のひとつの方法で活用して下さい：

- **カスタム・ホワイトバランス切り替えボタン**を押して下さい。ページの背景の色が白くなるように画像の色が修正されます。もう一度押せば修正がリセットされます。この方法ば、バランス修正用の一番簡単な方法です。
- スキャンされる書類の上に、スキャン領域を完全に隠せる大きさの白紙を弾いて下さい。その後、**カスタム・ホワイトバランス切り替えボタン**を押して下さい。
- 上のステップの白紙の代わりに、プロ用の白カードを弾いて**カスタム・ホワイトバランス・切り替えボタン**を押して下さい。

言語

ユーザー・インターフェースのテキストの変更ができるし、言語の追加や削除も可能です。



- テキストを変更する場合、あれはまるローカリゼーション・ファイル (english.txt, german.txt, french.txt 又は russian.txt) を変更して下さい下さい。 Pictures/SkanAppConfig フォルダに入っています。

ダブル・クリック時間 (秒)

このオプションでは、端末やリモコン等のボタンを2度押す場合の間隔を設定する事が出来ます。自分がボタンを2度押した時、ちゃんと判断されない場合は、この値を上げてからもう一度試して下さい。

端末に保存されたファイルの表示、削除又は送信

右側の「スマートフォン宛先」ボタンを長押し、**参照**ボタンを押して下さい。

代わりに、スマートフォン設定画面の**参照**ボタンを押すことも可能です。

¹ 10分で250ページ以上スキャンする速度ですが、ダブル・ページ固定モードで実現出来ます。文字認識、ファイル・アップロード等の背景で行う後処理に関してですが、想定が難しい条件（端末のスピード、画像の複雑さ等）で決まるので、含まれていません。

² アプリはアンインストールされても、公開フォルダーや自分のファイルが削除されません。